

東京理科大学報

発行所
東京都新宿区神楽坂1-3
東京理科大学
広報委員会
☎03-3260-4271
http://www.tus.ac.jp/



主な内容

- 2面 イタリアの大学と交流協定／新年度の予算
- 3面 新任教員20氏紹介／3先生に名誉教授称号
- 4・5面 新生薬学部スタート／シンポジウム予告
- 6面 山口東京理科大学のニュース
- 7面 諏訪東京理科大学のニュース
- 8面 日本学術振興会特別研究員／生涯学習講座
- 9面 平成14年度の就職総括／父母懇談会の日程
- 10面 「理大・人」／平成14年度学長表彰 ほか

平成15年度東京理科大学入学式が、四月九日午前十時二十分から、東京千代田区の日本武道館で行われた。五千四百五十八人の新入生を迎えた会場は、晴れやかな笑顔で満たされた。本学管弦

楽団の記念演奏で開式。新入生も参列したご父母もやや緊張した面持ちだったが、期待に胸膨らむ様子がうかがえた。岡村学長の式辞の後、本学合唱団に合わせて校歌を斉唱し、式が終了した。

平成15年度 入学式



満場の平成15年度新入生と父母たち 日本武道館で

「知」を磨き「知」の創造を

新入生の皆さんに望む 学長 岡村 弘之



東京理科大学は、二十一人の少壮学士により創立された東京物理学講習所に端を発しており、理学の普及を以って、国運発展の基礎となす。」との建学精神は、創立以来百二十二年の歴史をとおり脈々と受け継がれてきました。また基本的実力を身につけてから卒業するという「実力主義」が、建学以来の伝統であります。

本学はこれらの伝統と実績を受け継ぐことにより、実力ある学生を育てるよう教育・学習を重視するとともに、高度な学問研究の創出にも力を注ぐ方針であります。その担い手である学生諸君には、二十一世紀を自分達の手で拓く夢と情熱を持って、時代の先駆者として活躍する知的エリートたらんとする心構えを持つことを期待しています。

「科学技術の世紀」と呼ばれる前世紀に対して二十一世紀は「知の時代」「知性の世紀」と呼ばれることがあります。わが国の科学技術政策は、知の上に築かれた独創性の高い科学技術を発展させて国際社会に貢献しようとする「科学技術創造立国」を目指しています。

す。これからの時代を生き、心の満足や喜びと結びつきを皆さんは、知の働きに磨きやうと、一度その感動を経験する、生きがいや喜びを、従来からの思考の枠組みにとらわれない新しい昇華しやすい面があるよう知を創造する訓練を行う必要です。自然科学の新発見があります。こうして生み出された新しい知が、大知的好奇心を満足させてくきな価値を持つ時代になります。また新技術の開り、またその知を生み出す知的活動が個人個人に期待されているのです。このように知的活動は、素朴なところ、科学と技術にその分野の知識や技能を単

に修得することからだけでは生まれません。必要な基礎学力をしっかりと習得した上で、問題を発見しその解決法を探るという、学問的なものの見方と方法論を身につけることによって生まれるのです。したがって、知的な喜びを得ようと思えば、みずから情熱を持って積極的に学び、未知に挑戦することが必要です。新入生の皆さんには、これから学園生活で特に健康に留意し、教師や学友との交友を深め、その上で知的エリートであることに誇りを持ち、楽しく実り多い生活を送ることを希望します。



晴れの会場へ足どりも軽く新入生と父母たち



咲き誇る桜に迎えられて、笑顔も満開……

年々歳々

▼理科大(野田)に来て三年経つが、常々思うのは、学生にとって、居場所が無い！と。

山口東京理科大学長に土谷敏雄先生



山口東京理科大学の第三代学長に、平成十五年四月一日付で土谷敏雄先生が就任した。

これは、明島高司山口東

京理科大学長の任期満了に伴うもので、任期は平成十九年三月三十一日までの四年間である。

土谷先生は、昭和十年十一月生まれ。理学博士。同、講師、助教授を経て、四十二年三月東京理科大学大学院理学研究科物理学専攻博士後期課程満期退学。成十五年四月学校法人東京理科大学理事。

式典を盛り上げる管絃楽団と合唱団の演奏



学术交流協定を締結

本協定は、研究者、学生、一タ大学はローマ市にある国立大学で、工学、自然科学、医学といった理工系学部にのほか、経済学、法学、文学・哲学の文科系学部を高い。本協定の締結は「東京理大矢野則教授が交渉にあたり、本協定の締結により、本学の国際交流の活性化に弾みがつくものと期待されている。

東京理科大学森戸記念館
(新宿区神楽坂四―二―)
二) 写真Ⅱの完成を祝う
竣工式と開館記念講演会が
一月十四日に行われた。
同館は本学卒業生である
森戸祐幸氏(株)モリテック
ス会長兼社長)のご寄付に
より建設されたもので、国
際交流、産学連携、地域住民
の交流の場などに利用する。
竣工式には、森戸氏をは
じめ、大学側から塚本理事
長、岡村学長のほか大学関
係者、東急建設(株)、(株)熊谷
組関係者、また神楽坂商店

会・自治会の会長などが参
 列し、厳かに行われた。
 式後の開館記念講演会では、森戸氏「ゼロからの出発」、原文雄教授（工一・機械）「顔ロボットと「人工感情」への挑戦」、大村智氏（社）北里研究所長「生物活性を有する微生物由来天然有機化合物に関する研究―過去・未来―」の三氏による講演が行われ、開館にふさわしい盛大な会となった。
 建物はRC造り地上三階地下一階建て、建築面積は三七五・七二㎡（一一三・八・八一〇）まで。
 延床面積二七六六坪（三八四・五七一・三二㎡）
 国際会議も可能な「第1、第2フォーラム」もあり、吹抜ロビーには森戸氏寄贈の世界的ガラス工芸作家Josh Simpson氏の作品が展示されている。二階には大小三つの会議室、三階には（財）科学技術振興会が入館している。
 本学関係者や本学関係者の紹介を受けた方は利用可能。問い合わせは財務部管財一課（TEL〇三・五二二八・八一〇）まで。

収入のことであり、負債性のない収入（帰属収入）から資本的支出（基本金組入額）を控除したものをいう。「消費収入」と「消費支出」を対比することにより、収入超過か支出超過かがわかる。

◇基本金

「基本金」とは学校法人会計独特のものであり、学校法人が、教育研究活動等の諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、帰属収入の中から組

立後新たな学校の設置、既に設の学校の施設設備充実に向うのために取得した固定資産の価額である。ただし、借入金で取得した資産の組み入れは、返済した時点で行われる。

▽第二号基本金 将来取得する固定資産のために事前に計画的、段階的に組み入れる金銭その他の資産の額である。

▽第三号基本金 奨学事業などのための基金設定を目的とした資産の額である。

平成十五年度予算は、神こと。

学校法人
東京理科大学理事會

行ない編成された予算は、収支計算書に計上され、その実績は決算額として両計資金収支計算書および消費

算書および貸借対照表に表
示される。

○資金収支計算書

資金収支計算書は、教育
研究等の諸活動に要する一
切の資金の収入、支出を
みるもので、支出に対応す
る収入がどのような源泉か
に調達されているかをみる
ことができる。また、借入
金などの負債性のある収入
や、固定資産取得に必要な
支出、借入金返済などが全
体の収支にどのような役割
を果たしているかなどもみ

ることができる。

○消費収支計算書

消費収支計算書は、毎年度の経営状況を示すものである。「消費支出」とは、学

校法人が教育研究等の諸活動に消費する資産の取得価額または用役の対価のことであり、「消費収入」とは「消費支出」に充当し得る

い、組み入れ対象資産の性質により次の第一号から第四号に区分される。

▽第一号基本金 設立当初に取得した固定資産と設

人会計基準等で定められた方式に基づいて算出した恒常的に保持すべき資金の額である。

込む編成を行った。

予算掛

⑤再生工学研究センター及び基礎工学研究科における研究開発プロジェクト実施に要する施設整備費等を予算措置すること。

算	
(単位：千円)	
目	15年度予算額
新5号館建築及び10号館 当特定預金からの繰入金	1,000,000
築引当特定預金からの繰入金	2,000,000
当特定預金からの繰入金	605,080
売引当特定預金からの繰入金	300,000
未収入金収入	520,250
回収収入	146,944
受入収入	223,728
回収収入	14,670
調整勘定	△16,816,559
入入金	△ 744,329
前受入金	△16,072,230
越支払資金	40,594,407

の 部 合 計	79,801,189

目	15年度予算額
支出	291,866
勘定支出	1,026,000
支出	2,434,107
研究機器備品支出	2,294,766
の機器備品支出	15,790
出	105,351
出	17,200
入権支出	1,000
支出	4,152,080
当特定預金への繰入支出	1,105,080
未充当特定預金への繰入支出	47,000
船建築引当特定預金への繰入支出	3,000,000
支出	1,814,685
支払支出	370,920
未払金支払支出	872,538
預り金支払支出	493,227
支払支出	78,000
	300,000
調整勘定	△ 809,194
払金	△ 809,194
越支払資金	41,946,492
の部合計	79,801,189

算		(単位：千円)
目	15年度予算額	
	371,660	
助収入	3,043	
業収入	368,617	
入	863,282	
売上上収入	21,000	
退職金財団交付金	639,650	
の雑収入	202,632	
収入合 計	33,284,248	
金組入額合 計	△ 6,987,133	
収入の部合 計	26,297,115	

目	15年度予算額
	99,507
	11,728
果	59,558
委託・手数料	412,068
	55,941
	13,329
投寄付金	20,000
	51,639

額	87,834
利息	60,330
利息	60,330
費	300,000
支出の部合計	29,161,459
消費支出超過額	2,864,344
越消費支出超過額	3,488,138
越消費支出超過額	6,352,482

⑦経済的理由により修学を中断すること。	⑥教育・研究環境整備費・再構築設計料を予算措置すること。	⑤先行組入すること。また、新5号館建築費・10号館改修費・旧葉学校舎解体費・再構築設計料を予算措置すること。	④神戸市立中央図書館について、これに係わる事業費の一部を第二号基本金において体育館・研究社英語センタービル・旧UFJ銀行ビルの施設を借用することとし、これに要する経費を予算措置すること。	③神戸市立中央図書館について、これに係わる事業費の一部を第二号基本金において体育館・研究社英語センタービル・旧UFJ銀行ビルの施設を借用することとし、これに要する経費を予算措置すること。	②神戸市立中央図書館について、これに係わる事業費の一部を第二号基本金において体育館・研究社英語センタービル・旧UFJ銀行ビルの施設を借用することとし、これに要する経費を予算措置すること。	①神戸市立中央図書館について、これに係わる事業費の一部を第二号基本金において体育館・研究社英語センタービル・旧UFJ銀行ビルの施設を借用することとし、これに要する経費を予算措置すること。
----------------------------	-------------------------------------	---	--	--	--	--

資 金 収 支	
平成16年3月31日まで]	
目	15年度予算額
収入	82,562
	597,200
	597,200
	371,660
	3,043
	368,617
	863,282
入	21,000
交付金収入	639,650
	202,632
	15,667,304
入	8,482,774
入	2,541,982
金収入	426,722

受金収入	4,168,054	
収入	37,762	
	7,310,672	
からの繰入収入	2,500,000	収 入

の		部
目	15年度予算額	
	40,506	構築物
	94,189	建設仮
	42,880	設備関
	42,434	教育研
	21,569	その他
	144,651	図書
	17,980	車輛
	119,524	電話
出	34,744	資産運
	247,897	退職給
	99,507	維持施
	11,728	研究研
	59,558	その他
料支出	412,068	貸付
	55,941	前期
	13,329	前期
支出	20,000	保証
	51,639	予備費
	60,330	資金支
	60,330	期末
	295,300	次年度
	295,300	
	5,151,347	
	3,833,481	支

消費収支		
平成16年3月31日まで		
入の音		
目	15年度予算額	
	323,900	事業収
	240,853	補助金
	4,460,052	受託料
	4,019,044	雑収
助金	441,008	入学料
	114,888	私立大
収入	5,000	その他
金	27,326	
	82,562	帰属
	595,230	基本
	595,230	消費

出 入 金 目		
目	15年度予算額	
	76,239	修繕費
	243	諸会費
数料	1,214,134	公租料
	473,154	報酬
	604,783	保守料
	383,878	資料費
	4,257,253	公共料
	1,617,978	雑費

	40,506	減価償却費
	94,189	借入金
	42,880	借入金利息
	42,434	予備金
	21,569	
	144,651	
	17,980	消費税
	119,524	当年戻金
	34,744	前年度戻金
	247,897	翌年度戻金

②野田区再構築計画の一部として、講義棟建築費を予算措置すること。

③薬学部再構築計画の一部として、新校舎用什器・備品購入費を予算措置すること。

④東京理科大学に支障をきたす学生の救済を目的として、東京理科大学奨学金金貸与者数を増員し、これに係わる経費を予算措置すること。

15 年度	
〔平成15年4月1日〕	
収	入
予算額	科
89,118	施設設備利用料
34,495	資産売却収入
69,660	不動産売却収入
60,438	事業収入
24,525	補助活動収入
25,265	受託事業収入
76,265	雑収入
9,000	入学要項売上
16,000	私立大学退職金財
24,000	その他の雑収入
23,900	前受金収入
23,900	授業料前受金
60,052	入学前受金
10,044	実験・前受金

41,008	施設設備資金
14,888	その他の前受金
5,000	その他の収入
27,326	施設拡充引当特定預

支	出
予算額	科
50,934	消耗品費支出
45,501	光熱水費支出
48,325	旅費交通費支出
80,079	福利厚生費支出
56,316	通信運搬費支出
74,964	印刷費支出
31,206	保険料支出
42,630	広告費支出
74,602	渉外・会議費
36,425	賃借料支出
75,775	修繕費支出
23,153	諸會費支出
33,314	公租公課支出
3,822	報酬・委託・手数料
12,137	保守料支出
11,254	資料費支出
78,215	公共施設寄付
76,239	雜費支出
243	借入金等利息支出
14,134	借入金利息支出
73,154	借入金等返済支出
104,783	借入金返済支出
83,878	施設関係支出
30,144	建物支出

15年度	
〔平成15年4月1日〕	
当	費 収
予算額	科
89,118	一般寄付金
34,495	現物寄付金
69,660	補助金
60,438	国庫補助金
24,525	地方公共団体
25,265	資産運用収入
76,265	第3号基本金連
9,000	受取利息、配
16,000	施設設備利用
24,000	資産売却差額
64,753	不動産売却差

當 費 支	科
50,934	諸會費
45,501	公租公課
48,325	報酬、委託、
00,792	保守料
29,734	資料費
26,582	雜 費
32,217	減価償却額
31,206	管理經費

42,630	消耗品費
74,602	光熱水費
36,425	旅費交通費
75,775	福利厚生費
23,153	通信運搬費
33,314	印刷費
3,822	保険料
12,137	広告費
11,254	渉外・会議費
78,215	賃借料

収支計算書の見方

学校法人会計の計算体系「貸借対照表」から成り立
は「学校法人会計基準」につ
つていて、学校法人におけ
る教育研究等の諸活動につ
基づき「資金収支計算書」
「消費収支計算書」および
いて、具体的に計画策定を

[平成15年4月1日から平成16年3月31日まで] (単位：千円)

収		入		の		部	
科 目	15年度予算額	科 目	15年度予算額	科 目	15年度予算額	科 目	15年度予算額
学生生徒等納付金収入	24,689,118	施設設備利用料収入	82,562	神楽坂地区新5号館建築及び10号館改修資金引当特定預金からの繰入収入			1,000,000
授業料収入	16,134,495	資産売却収入	597,200	野田地区再構築引当特定預金からの繰入収入			2,000,000
入学金収入	2,569,660	不動産売却収入	597,200	退職給与引当特定預金からの繰入収入			605,080
実験実習料収入	1,560,438	事業収入	371,660	維持費施設拡充引当特定預金からの繰入収入			300,000
施設設備資金収入	4,424,525	補助活動収入	3,043	前期末未収入金収入			520,250
手数料収入	1,625,265	受託事業収入	368,617	貸付金回収収入			146,944
入学検定料収入	1,576,265	雑 収 入	863,282	預り金受入収入			223,728
試験料収入	9,000	入学要項売上収入	21,000	保証金回収収入			14,670
証明手数料収入	16,000	私立大学退職金財団交付金収入	639,650	資金収入調整勘定			△16,816,559
大学入試センター試験実施手数料収入	24,000	その他の雑収入	202,632	期末未収入金			△ 744,329
寄付金収入	323,900	前受金収入	15,667,304	前期末前受金			△16,072,230
一般寄付金収入	323,900	授業料前受金収入	8,482,774	前年度繰越支払資金			40,594,407
補助金収入	4,460,052	入学金前受金収入	2,541,982				
国庫補助金収入	4,019,044	実験実習料前受金収入	436,732				
地方公共団体補助金収入	441,008	施設設備資金前受金収入	4,168,054				
資産運用収入	114,888	その他の前受金収入	37,762				
第3号基本金運用収入	5,000	その他の収入	7,310,672				
受取利息・配当金収入	27,326	施設拡充引当特定預金からの繰入収入	2,500,000	収 入 の 部 合 計			79,801,189

支		出		部	
科 目	15年度予算額	科 目	15年度予算額	科 目	15年度予算額
人件費支出	14,750,934	消耗品費支出	40,506	構築物支出	291,866
教員人件費支出	9,645,501	光熱水費支出	94,189	建設仮勘定支出	1,026,000
職員人件費支出	4,148,325	旅費交通費支出	42,880	設備関係支出	2,434,107
役員報酬支出	100,792	福利厚生費支出	42,434	教育研究用機器備品支出	2,294,766
退職金支出	856,316	通信運搬費支出	21,569	その他の機器備品支出	15,790
教育研究経費支出	8,174,964	印刷費支出	144,651	図書支出	105,351
消耗品費支出	1,831,206	保険料支出	17,980	車輛支出	17,200
光熱水費支出	1,142,630	広告費支出	119,524	電話加入権支出	1,000
旅費交通費支出	374,602	渉外・会議費支出	34,744	資産運用支出	4,152,080
奨学費支出	136,425	賃借料支出	247,897	退職給与引当特定預金への繰入支出	1,105,080
福利厚生費支出	75,775	修繕費支出	99,507	維持施設拡充引当特定預金への繰入支出	47,000
通信運搬費支出	223,153	諸会費支出	11,728	神楽坂新7・9号館建築引当特定預金への繰入支出	3,000,000
印刷費支出	333,314	公租公課支出	59,558	その他の支出	1,814,685
広告費支出	3,822	報酬・委託・手数料支出	412,068	貸付金支払支出	370,920
会議費支出	12,137	保守料支出	55,941	前期末未払金支払支出	482,538
賃借料支出	911,254	資料費支出	13,329	前期末預り金支払支出	493,227
修繕費支出	378,215	公共施設寄付金支出	20,000	保証金支払支出	78,000
諸会費支出	76,239	雑費支出	51,639	予備費	300,000
公租公課支出	243	借入金等利息支出	60,330	資金支出調整勘定	△ 809,194
報酬・委託・手数料支出	1,214,134	借入金利息支出	60,330	期末未払金	△ 809,194
保守料支出	473,154	借入金等返済支出	295,300	次年度繰越支払資金	41,946,492
資料費支出	604,783	借入金返済支出	295,300		
雑費支出	383,878	施設関係支出	5,151,347		
管理経費支出	1,530,144	建物支出	3,833,481	支出の部合計	79,801,186

[平成15年4月1日から平成16年3月31日まで] (単位：千円)

消 費 収 入 の 部					
科 目	15年度予算額	科 目	15年度予算額	科 目	15年度予算額
学生生徒等納付金	24,689,118	一般寄付金	323,900	事業収入	371,660
授業料	16,134,495	現物寄付金	240,853	補助活動収入	3,043
入学金	2,569,660	補 助 金	4,460,052	受託事業収入	368,617
実験実習料	1,560,438	国庫補助金	4,019,044	雑 収 入	863,282
施設設備資金	4,424,525	地方公共団体補助金	441,008	入学要項売上収入	21,000
手 数 料	1,625,265	資産運用収入	114,888	私立大学退職金財団交付金	639,650
入学検定料	1,576,265	第3号基本金運用収入	5,000	その他の雑収入	202,632
試験料	9,000	受取利息・配当金	27,326		
証明手数料	16,000	施設設備利用料	82,562	帰 属 収 入 合 計	33,284,248
大学入試センター試験実施手数料	24,000	資産売却差額	595,230	基 本 金 組 入 額 合 計	△ 6,987,133
寄 付 金	564,753	不動産売却差額	595,230	消 費 収 入 の 部 合 計	26,297,115

消 費 支 出 の 部		消 費 支 出 の 部	
科 目	15年度予算額	科 目	15年度予算額
人 件 費	14,750,934	諸会費	76,239
教員人件費	9,645,501	公租公課	243
職員人件費	4,148,325	報酬・委託・手数料	1,214,134
役員報酬	100,792	保守料	473,154
退職金	629,734	資料費	604,783
退職給与引当金繰入額	226,582	雑 費	383,878
教育研究経費	12,432,217	減価償却額	4,257,253
消耗品費	1,831,206	管 理 経 費	1,617,978
光熱水費	1,142,630	消耗品費	40,506
旅費交通費	374,602	光熱水費	94,189
奨学金	136,425	旅費交通費	42,880
福利厚生費	75,775	福利厚生費	42,434
通信運搬費	223,153	通信運搬費	21,569
印刷費	333,314	印刷費	144,651
広告費	3,822	保険料	17,980
会議費	12,137	広告費	119,524
賃借料	911,254	渉外・会議費	34,744
修繕費	378,215	賃借料	247,897
		修繕費	99,507
		諸会費	11,728
		公租公課	59,558
		報酬・委託・手数料	412,068
		保守料	55,941
		資料費	13,329
		公共施設寄付金	20,000
		雑 費	51,639
		減価償却額	87,834
		借入金等利息	60,330
		借入金利息	60,330
		予 備 費	300,000
		消費支出の部合計	29,161,459
		当年度消費支出超過額	2,864,344
		前年度繰越消費支出超過額	3,488,138
		翌年度繰越消費支出超過額	6,352,482

新任教員 20氏紹介

- ①最終学歴 ②前歴 ③担当科目 ④学位

【理学部第一部】

◆教養学科

助教授 矢崎 弥



(やさき・わたる)

①筑波大学大学院博士課程
②東京大学大学院理学研究科
③山形県立米沢女子短期大学健康栄養学科助教
④体育実技、体育理論
◆教育学部
講師 竹尾 和子



(たけお・かずこ)

①白百合女子大学大学院文学研究科発達心理学専攻博士課程単位取得退学
②非常勤講師(東京理科大学、白百合女子大学、清泉女子大)

理学部第一部
◆物理学
講師 松下 恭子



(まつした・きょうこ)

①東京大学大学院理学研究科天文学専攻博士課程修了
②フロンティア財団研究員としてマックスプランク研究所所属
③天体物理学、計算物理学など
④博士(理学)
◆数理情報科学科
教授 佐藤 洋祐

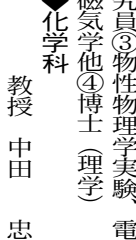


(さとう・ようすけ)

①ニューヨーク州立大学バフファロー校大学院数学専攻博士課程修了
②立命館大学理工学部数理科学科教授
③計算代数学
④PhD
◆理学部第二部
物理学
助教授 長嶋 泰之

(あおき・しん)

①東京大学大学院薬学系研究科博士課程中退
②広島大学医学部総合薬学専攻助教
③同大学大学院医歯薬学総合研究科薬学専攻助教
④併任
③基礎化学、生物有機化学、有機化学実習
◆工学部第一部
薬学博士
講師 金丸 英美



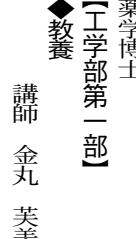
(かなまる・ふみ)

①北海道大学大学院国際文化研究科博士後期課程言語機能論専攻修了
②非常勤講師(宮城学院女子大学)
③A英語、B英語、英語ゼミナール博士(国際文化)
◆教養
講師 慎 蒼健



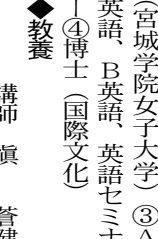
(しん・ちゃん)

退学②非常勤講師(千葉大学、東京工芸大学)
③科学史・科学論、技術論1・2他④修士(理学)
◆経営工学科
教授 八嶋 弘幸



(やしま・ひろゆき)

①慶應義塾大学大学院理工学研究科電気工学専攻博士課程修了
②埼玉大学工学部情報システム工学科助教
③電子計算機1、情報システム工学2他④工学博士
◆機械工学科
講師 石川 仁



(いしかわ・ひとし)

①北海道大学大学院工学研究科機械工学専攻博士課程修了
②北海道大学大学院工学研究科機械科学専攻助手
③熱流工学、機械製図2他④博士(工学)
◆工学部
◆教養

講師 川野 明正



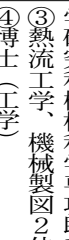
(かわの・あきまさ)

①京都大学大学院人文科学研究所中国文学専攻博士課程満期退学
②京都大学文学部助手
③中国語1・2④博士(文学)
◆教養
講師 野井 真吾



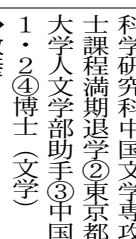
(のい・しん)

①日本体育大学大学院体育科学研究科博士後期課程修了
②非常勤講師(東京家政大学、日本体育大学)
③健康・スポーツ科学④博士(体育科学)
◆教養
講師 脇坂 真弥



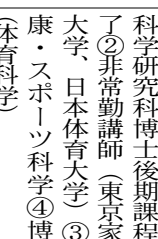
(わきさか・まや)

①京都大学大学院理学研究科数学・数理解析専攻博士課程修了
②京都大学数理解析研究所助教補佐員
③線形代数学、代数学他④博士(理学)
◆情報科学科
教授 明石 重男



(あかし・しげお)

①東京工業大学大学院理工学研究科情報科学専攻博士課程修了
②新潟大学理学部数学科教授
③計画数学他④理学博士
◆応用生物科学科
助教授 鎌倉 高志



(かまくら・たかし)

①東京大学大学院農学系研究科農芸化学専攻博士課程中途退学
②理化学研究所化学遺伝学研究室主任研究員
③微生物学他④農学博士
◆建築学科
講師 大宮 喜文



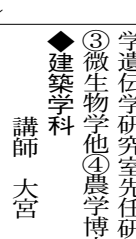
(おおみや・よしふみ)

①東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻博士後期課程修了
②独立行政法人建築研究所防火研究グループ主任研究員
③建築防災概論、建築一般構造他④博士(工学)
◆基礎工学科
講師 古江 広和



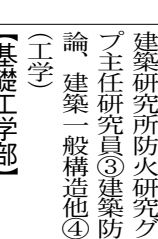
(ふるえ・ひろかず)

①東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻博士後期課程修了
②独立行政法人建築研究所防火研究グループ主任研究員
③建築防災概論、建築一般構造他④博士(工学)
◆基礎工学科
講師 古江 広和



(ふるえ・ひろかず)

①東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻博士後期課程修了
②独立行政法人建築研究所防火研究グループ主任研究員
③建築防災概論、建築一般構造他④博士(工学)
◆基礎工学科
講師 古江 広和



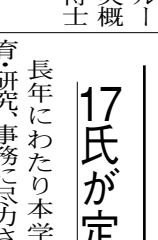
(ふるえ・ひろかず)

①東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻博士後期課程修了
②独立行政法人建築研究所防火研究グループ主任研究員
③建築防災概論、建築一般構造他④博士(工学)
◆基礎工学科
講師 古江 広和



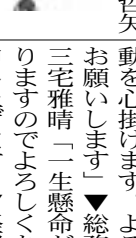
(ふるえ・ひろかず)

①東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻博士後期課程修了
②独立行政法人建築研究所防火研究グループ主任研究員
③建築防災概論、建築一般構造他④博士(工学)
◆基礎工学科
講師 古江 広和



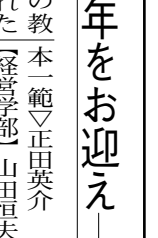
(ふるえ・ひろかず)

①東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻博士後期課程修了
②独立行政法人建築研究所防火研究グループ主任研究員
③建築防災概論、建築一般構造他④博士(工学)
◆基礎工学科
講師 古江 広和



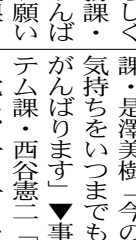
(ふるえ・ひろかず)

①東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻博士後期課程修了
②独立行政法人建築研究所防火研究グループ主任研究員
③建築防災概論、建築一般構造他④博士(工学)
◆基礎工学科
講師 古江 広和



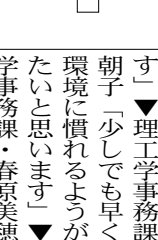
(ふるえ・ひろかず)

①東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻博士後期課程修了
②独立行政法人建築研究所防火研究グループ主任研究員
③建築防災概論、建築一般構造他④博士(工学)
◆基礎工学科
講師 古江 広和



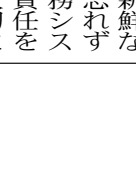
(ふるえ・ひろかず)

①東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻博士後期課程修了
②独立行政法人建築研究所防火研究グループ主任研究員
③建築防災概論、建築一般構造他④博士(工学)
◆基礎工学科
講師 古江 広和



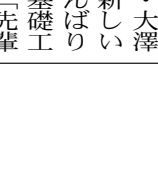
(ふるえ・ひろかず)

①東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻博士後期課程修了
②独立行政法人建築研究所防火研究グループ主任研究員
③建築防災概論、建築一般構造他④博士(工学)
◆基礎工学科
講師 古江 広和



(ふるえ・ひろかず)

①東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻博士後期課程修了
②独立行政法人建築研究所防火研究グループ主任研究員
③建築防災概論、建築一般構造他④博士(工学)
◆基礎工学科
講師 古江 広和



(ふるえ・ひろかず)

3先生に名誉教授称号

東京理科大学は、永年にわたり本学の教育・研究の発展に尽力され、多くの功績を挙げられた三人の先生に、名誉教授の称号を授与した。授与式は、昨年十二月十二日と二十三日の両日、神楽坂校舎1号館の特別会議室で、岡村学長をはじめ関係学部長ら列席のもと行われ、学長から証書が手渡された。

◆平成14年11月14日付
小石 眞純 70歳



小石眞純先生



田中公二先生



御子柴修先生

元基礎工学科教授 昭和三十一年に着任以来、三十七年間にわたり東京理科大学卒業、三十七年間にわたり在職された。基礎工学科教養部長など多くの役職を歴任。研究分野は応用界面化学、粉体工学である。

◆平成15年1月16日付
田中 公二 80歳
元理学部第二部教授
東北帝国大学理学部
化学教室卒業

昭和二十七年に着任以来、三十五年間にわたり在職された。専門分野は高分子物性論で、特に高分子固体分子運動論である。

◆御子柴 修 71歳
元理工学部教授
東京教育大学大学院
博士課程満期退学

昭和四十二年に着任以来、二十九年間にわたり在職された。専門分野は原子核物理学の理論研究で、主に原子核構造に関する研究をされた。

平成十四年度小玉記念科学賞授与式が三月二十日、学院修士課程二十五専攻の学位記・修了証書授与式終了後の日本武道館で行われ、各受賞者の名前が彫りこまれたクリスタルガラスのトロフィーが受賞者たちに贈呈された。

同賞は、(財)科学技術振興会(小玉財団)が、優秀な成績を修めた者に贈る賞

平成14年度 58人が受賞

小玉記念科学賞

平成十四年度小玉記念科学賞授与式が三月二十日、学院修士課程二十五専攻の学位記・修了証書授与式終了後の日本武道館で行われ、各受賞者の名前が彫りこまれたクリスタルガラスのトロフィーが受賞者たちに贈呈された。

同賞は、(財)科学技術振興会(小玉財団)が、優秀な成績を修めた者に贈る賞

同賞は、(財)科学技術振興会(小玉財団)が、優秀な成績を修めた者に贈る賞

同賞は、(財)科学技術振興会(小玉財団)が、優秀な成績を修めた者に贈る賞

17氏が定年をお迎え

長年にわたり本学の教育・研究に尽力された17氏が三月三十一日付で定年を迎えられた。敬称略

【理学部第一部】池垣功一(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助(理工学専攻 課機械工作工場)▽吉田三三(長方部校舎事務課)▽天野勝範(山口就職課)

【工学部第二部】分島郁子(工学部第二部 大江修造)▽金場昭範(橋)

【理学部第二部】小島日出夫(事務局)長嶺由貴恵(総務課郵便室)▽須藤勝正(工学部第二部 小島日出夫)▽藤枝庫之助



キャンパス再構築プランの一つである新生薬学部が、いよいよ今年四月に野田キャンパスに誕生しました。これにより野田キャンパスは、理工学部と基礎工学部、さらに生命科学研究所、ゲノム創薬研究センター、計算科学フロンティア研究センター、情報メディアセンターなど多くの研究施設が集積する、一大リサーチパークに生まれ変わります。



テープカットする左から中国(株)松田平田設計代表取締役社長、鈴木学長補佐、塚本理事長、根本野田市市長、今井清水建設(株)代表取締役副社長

新生薬学部スタート



陽春の光と共に、本年も学部新入生四千四百四十九人、大学院等新入生三千三百九人を迎えることができ、ご父母ならびに関係各位に對し、お祝いと感謝を申し上げます。

本学では数年来、教育研究の改善に取り組んで参りました。その一環として、この四月に薬学部を野田地区に全面移転・再構築を断行いたしました。ここにいたる経緯を若干ご説明し、皆様のご理解とご協力を頂きたいと存じます。

平成十二年に将来検討委員会が発足し、その中で本学八学部三十三学科と研究所における教育研究をいかに活性化していくかが議論され、神楽坂地区の研究教育環境の急速な改善が本学の二十一世紀を左右すること、ポストゲノムをにらんだ薬学部の再生と六年制に向けた医療薬学教育の充実ならびに生命科学分野の更なる充実が、本学の生命線と位置付けられることで衆議一致いたしました。そして、本学の更なる発展は、ライフサイエンスの重点化と新しいビジョンを持った薬学部の構築であるとの結論に至りました。その結果、応用生物科学科、生物工学科および生命科学研究所

21世紀のパラダイム 生命科学進展に布石

理事長 塚本 恒世

所との有機的連携を持った薬学部を野田地区に展開することが求められました。引き続き、薬学部再構築専門委員会が招集され、新生薬学部のコンセプトが検討されました。その中心思想は、ファーマコインフォマーティクス(総合薬学

情報科学)であるといえます(左ページ図参照)。二十一世紀の新しい創薬IIゲノム創薬のパラダイムは、新しい創薬ターゲット分子の探索、その設計(デザイン)と合成手法の開発にありま。同時に、薬理、生理、病理、植物動態ならびに予防・衛生などの学問分野との連携、上記ライフサイエンス関係部門との研究・教育での協調が、野田地区において発揮されることになります。

さらに、厚生労働省が主導している六年制医療薬学教育に充分な施設設備を確保しました。ゲノム創薬研究センターと医療薬学教育研究センターを中心に、創薬情報科学センター、DD S(ドラッグ・デリバリー・システム)研究センター、予防衛生科学研究センター、分析センターなど、研究室を横断したセンターが計画されています。薬学部の野田地区への移転を契機に、ライフサイエンスの分野が東京理科大学の未来に明るい光を投げかけてくれることを願ってやみません。薬学部四年生には、移転に関しご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

野田地区では、すでに森戸記念体育館がオープンし、学生の課外活動に活用されています。また、講義棟も今秋には竣工し、より快適な教育環境が整えられつつあります。神楽坂地区においても、森戸記念館が完成し、漸く本格的な再開発に着手できる時期を迎えております。都心において、社会との接点を積極的に生かしながら、どのように教育・研究を進めていくのか、今後十分に検討していくことが望まれます。



メイン2棟の間の学生ホールと広場



ガラス張りの学生食堂の前には水面が広がる



広々と明るい実験室



500人収容の大教室



最新設備の実験室

東京理科大学・ルイ・パストゥール大学 シンポジウム2003

Tokyo University of Science

Symposium 2003

Université Louis Pasteur

本学と仏ルイ・パストゥール大学との12年にわたる学術交流を記念し、また更なる交流拡大を期してシンポジウムを開催いたします。本シンポジウムにはルイ・パストゥール大学より副学長を含め8名の第一線の研究者が来学し、本学の気鋭の研究者および若手研究者との活発な学術交流を展開します。本学教職員、学生の積極的な参加をお待ちしています。



- ◎期 日：6月5日(木)、6日(金)9時～18時
- ◎会 場：森戸記念館(飯田橋駅より徒歩7分)
- ◎主 題：Materials and Life Sciences (物質と生命の科学)
- ◎副 題：Synthetic Chemistry for Life Science / Functional Materials / Understanding of Molecular Behavior in Living Cells / Cognition and Human Disease
- ◎講演者：ルイ・パストゥール大学 8名／本学10名／本学若手研究者 4名

*講演題目等詳細は本学HP (<http://www.tus.ac.jp/news>) 参照

東京理科大学と外国の大学等との学術交流委員会

(問い合わせは庶務課国際交流室 ☎03・5228・8119)



江戸時代の著名な数学者・関孝和の『括要算法』。出版された関の著書は『発微算法』と本書のみで、その主な業績の集成である『下浦文庫』から

和算史の貴重な資料集成

なお、生涯学習センターでは、七月五日(土)に本文庫をテーマ

といた「近代科学資料館セミナー」の開催を予定している。
(8面公開講座表参照)

今夏『下浦文庫』本学で公開

平成14年度卒業・修了生数一覧 (平成15年3月20日)

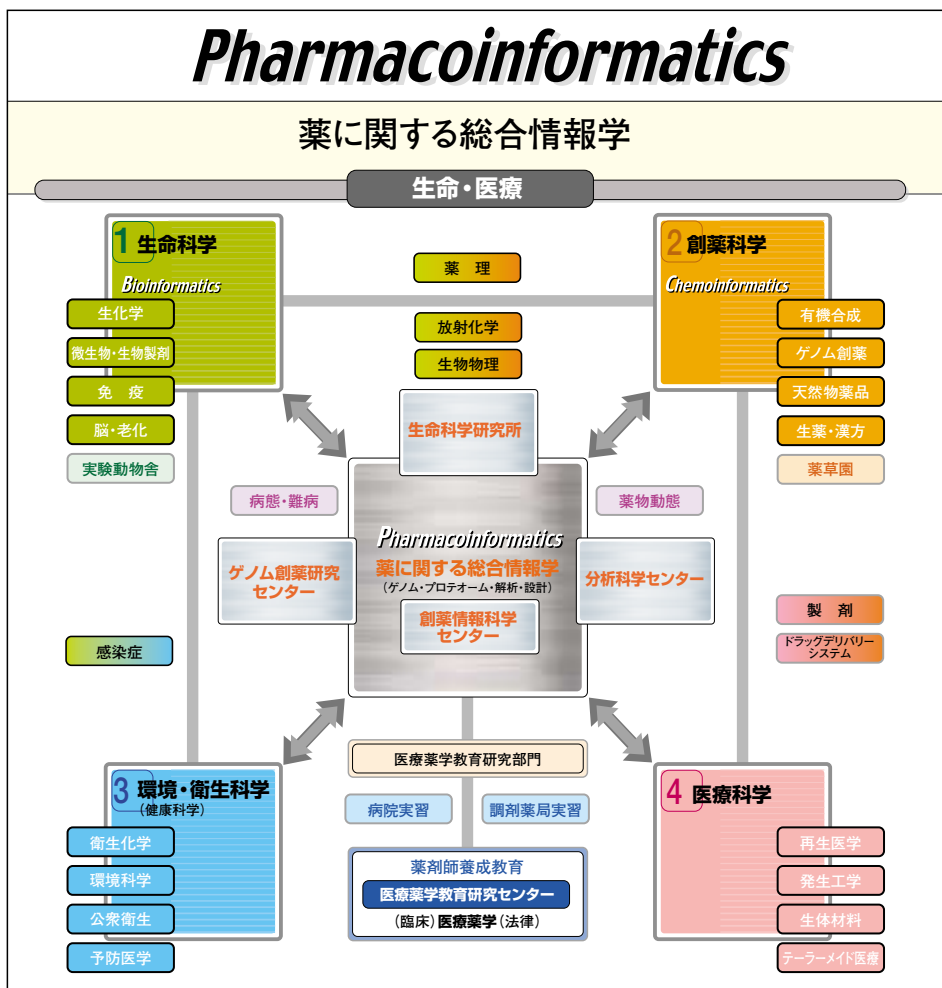
学部	学 科	卒業生数	研究科	専 攻	修 士	博 士
理 一	数 学 科	124	理 研	数 学 専 攻	25	2
	物 理 学 科	119		物 理 学 専 攻	54	7
	化 学 科	138		化 学 専 攻	77	3
	応用数学科	135		理数教育専攻	19	1
	計	771		計	175	12
理 二	応用物理学科	129	薬 研	薬 学 専 攻	46	0
	応用化学科	126		計	46	0
	計	771		建 築 学 専 攻	39	1
	数 学 科	163		工 業 学 専 攻	46	1
	物理学科	113		電 気 工 学 専 攻	55	1
薬 学	化 学 科	195	工 研	経 営 工 学 専 攻	22	0
	計	471		機 械 工 学 専 攻	41	1
	薬 学 科	77		計	203	4
	製 薬 学 科	102		数 学 専 攻	8	0
	計	179		物 理 学 専 攻	36	0
工 一	建 築 学 科	111	理 工	情 報 科 学 専 攻	37	1
	工 業 学 科	95		応用生物科学専攻	45	6
	電 気 工 学 科	109		建 築 学 専 攻	57	2
	経 営 工 学 科	79		工 業 学 専 攻	68	3
	機 械 工 学 科	98		電 気 工 学 専 攻	68	0
工 二	計	492	工 研	経 営 工 学 専 攻	33	3
	建 築 学 科	80		機 械 工 学 専 攻	47	0
	電 気 工 学 科	82		土 木 工 学 専 攻	29	1
	経 営 工 学 科	70		計	428	16
	計	232		電 子 応 用 工 学 専 攻	37	2
理	数 学 科	111	基 礎 工 研	材 料 工 学 専 攻	43	2
	物 理 学 科	137		生 物 工 学 専 攻	46	3
	情 報 科 学 科	96		計	126	7
	応用生物科学科	101		経 営 学 専 攻	16	1
	建 築 学 科	130		計	16	1
工	工 業 学 科	130	経 営 研 生 命 研	生 命 科 学 専 攻	20	1
	電 気 工 学 科	166		計	20	1
	経 営 工 学 科	134		計	1,014	40
	機 械 工 学 科	138		計	1,265	40
	土 木 工 学 科	122		計	1,265	40
基礎工	計	1,265	専 攻 科	数 学 専 攻	26	2
	電 子 応 用 工 学 科	99		物 理 学 専 攻	2	3
	材 料 工 学 科	88		化 学 専 攻	3	3
	生 物 工 学 科	91		計	31	3
	計	278		計	3,907	40
経営	経 営 学 科	219	学 部	計	1,014	40
	計	219		計	40	31
	計	219		計	4,992	40
学部合計		3,907				

◎平成14年9月30日付修了生含む。



最先端の研究開発を待つ15号館(研究棟)

未来を拓く



とした「近代科学資料館セミナー」の開催を予定している。
(8面公開講座表参照)

笑顔満開...果立ちの春



岡村学長から「知の時代とも呼ばれる二十一世紀を背負う皆さん、社会や科学技術の一大転換期に直面している時代において、明日への夢と希望を持ち続け、しなやかに道を求めて下さい」と祝福の言葉が贈られた。最後に全員で校歌を斉唱し、閉式となった。

晴れて4992人

平成14年度学位記・修了証書授与式

平成十四年度東京理科大学が、三月二十日午後十三時、武道館で行われた。この学位記・修了証書授与式から、東京千代田区の日本あわせて四千九百九十二人が集った。

本学管弦楽団による記念演奏が鳴り響き、荘厳な雰囲気の中、開式となった。岡村学長から大学院生に修了証書が、また各学部長からそれぞれの学部代表者に学位記が授与され、みな誇らしげな表情で受け取っていた。

山口県小野田市大学通一―一
0836・88・3500(代表)
<http://www.yama.tus.ac.jp>

平成十五年度山口東京理科大学入式が、四月十日(木)午前十時三十分から小野田市民館文化ホールで挙行された。本年度の新入生は学部三百十八人(うち編入生四人、大学院修士課程八人のほか、新たに本年度開設の大学院博士後期課程三人を加え、開学以来最高となる二百二十九人を迎えた。

平成十五年度山口東京理科大学入式が、四月十日(木)午前十時三十分から小野田市民館文化ホールで挙行された。本年度の新入生は学部三百十八人(うち編入生四人、大学院修士課程八人のほか、新たに本年度開設の大学院博士後期課程三人を加え、開学以来最高となる二百二十九人を迎えた。

学長 土谷 敏雄



新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんの輝かしい前途を祝福し、これからの大学生活が稔り多いものとなるよう祈ります。

日々の学修や生活のなかの地道な努力や鍛錬から、学問上も、人間としても多くのことを学び、そこから心からの素晴らしい感動を経験するでしょう。常に作る場でもあるのです。

目標を高く掲げ、情熱と夢を持ち続け、何時でも「チャレンジ精神」を忘れないでください。

現代社会は、非常に高度化・複雑化し、与えられた課題を解決する能力を持ち合わせるだけでは十分とは

在学生 教職員 その他
今日から本学の一員となつた皆さんが、丸となつて、この山口東京理科大学を、日本全国に、そして世界に発信してゆくことのできる大学に育てあげていきましよう。

70人が出席、活発に意見交換

二月八日(土)、シンポジウム「液晶材料と液晶ディスプレイ」が内外の産官学所属の研究者・技術者七十人の出席者を得て、山口東京理科大学で開催された。

前日の七日(金)には日本学術振興会未来開拓学術推進事業のプロジェクト「超高速応答・超コントラスト比フルカラー液晶ディスプレイ」(RFTF98R14201)の最終年度報告会が行われた。

いずれも主催は山口東京理科大学液晶研究所および日本学術振興会「情報科学用有機材料第142委員会」

術振興センター（広島）。本研究プロジェクトの研究により、高分子安定V字形強誘電性液晶ディスプレイでコントラスト比700…1が得られた。そして

生涯学習センター主催

本学生涯学習センターが主催する講演会が三月十一日、本学五二〇一教室で開催され、県内各地から百人	を超える多数の入場者があった。この講演会は、明島学長が、この三月末に四年間の任期を終えて退任することから、学長の専門である環境問題、特に廃棄物問題について、地域の方々とともに
--	--

象となることから、電子・情報工学科や一般基礎の教

四月二日、山口東京理科大学大学院基礎工学研究科に博士後期課程が設置され、三人の新入学生とともに新たなスタートを切った。博士後期課程の開設は、修

士課程の実績を踏まえ、より高度な専門的知識・能力を持ったエンジニアを養成し、本学における教育研究の高度化をはかることを目的としている。

J A B E E 認定に合格

物質・環境工学科応用化学コース
 本学物質・環境工学科の「応用化学コース」が、JABEE（日本技術者教育認定機構）から認定を受け、及び実地審査（昨年十一月）

発表十四件、ポスター発表十六件、技術交流会講演一
（液晶研究所長・

小林 駿介

「循環型社会形成に思う」山口県が進めている「ゼロ

167人
旅立ちの春

平成14年度 学位記授与式

平成十四年度の学位記授与式が三月十八日、本学五二〇一教室で開催され、基礎工学部電子基礎工学科九十五人、素材基礎工学科五十八人、計百五十三人、大学院基礎工学研究科十四人が学位記を授与され、新たな世界へと旅立っていった。平成七年の開学以来、今回で学部は第五期生、大学院は第三期生を送り出した。

式辞の中で明島高司学長は、山口県が生んだ吉田松陰など「松下村塾」の志士たちを例に挙げ「志高く、夢をもって新しい時代を創造するために、挑戦を続けたい」と述べ、卒業生を祝福した。本学の卒業式では、開学以来スクリーンに卒業生・修了生の名前を一人一人映写しアナウンススしているが、自分の名前が映し出されるのを食い入るように見つめる学生の姿が見られ、中には写真に収めようとシャッターを切る父母の方もいた。

当日は好天に恵まれ、ご父母、自治体関係者なども含めて約三百五十人が出席し、新たな門出を祝った。

東京理科大学に 6人が特別編入 本学では本年度から、東京理科大学との間で特別編入学制度を設けたが、選考の結果、このほど6人が合格し、四月から東京理科大学の各学部で新たなスタートをきった。	この特別編入学制度は、本学と東京理科大学との連携を強化し、本学基礎工学部で学んだことをこれまでとは異なったアプローチでチャレンジしたいと希望する学生に対して設けられたものである。
阿武宏明講師の提案 NEDOで採択 自動車排熱・電気変換技術開発へ	電子・情報工学科から 本学電子・情報工学科の「高速バス排ガス利用熱電変換技術の研究開発」というテーマで、今年度から自動車の排熱を電気エネルギーに変換するシステムの開発に着手する。

卒業研究で新方式囲碁ソフト開発

本学電子・情報工学科の竹村和紘君は卒業研究（古市研究室）でパターン認識を用いない囲碁ソフトウエアを開発、今春開催された第六十五回情報処理学会全国大会で発表、これが評価されて小玉記念科学賞を受賞した。

彼の着眼点は、従来パターン認識を用いることが多かった囲碁ソフトを計算アルゴリズムのみで構築するという点にある。彼は、三要素バランズ法というアルリズムを考案し、プログラムを作成した。これはアマチュア囲碁三段という祖父のアドバイスによるという。このソフトは、市販の囲碁ソフトとの対戦では初級程度だそうだが、今後より強くなるよう改良を目指す。

物質・環境工学科 から

学会賞を相次ぎ受賞 小野雄二君
井口和雄君

本学物質・環境工学科の小野雄二君が卒業研究テーマ「二段階加熱法による鉄鋼中微量炭素定量に関する研究」で日本金属学会・日本鉄鋼協会奨励賞を受賞した。本賞は、日本金属学会・日本鉄鋼協会の両学会が金属・材料工学を研究した最優秀学生に与えられるもの

で、賞状と副賞（奨学賞副賞として鉄鋼・金属両学会の一年間の会員資格とネックタイピン）が授与された。

また、井口和雄君が日本化学会中国四国支部・支部長賞を受賞した。

なお、賞状及び副賞は、本学明島学長から三月七日に手渡された。

諏訪東京理科大学 News

〒391-0292 長野県茅野市豊平五〇〇〇一
0266-731201(代表)
http://www.swu-tus.ac.jp/

人間として幅広い教養を

重倉学長、激励の式辞



平成15年度 第2回入学式

開学2年目の新入生を前に式辞を述べる重倉学長

四月三日(水)に諏訪東京理科大学第二回目の入学式が挙行された。本年度入学生は、システム工学部電子システム工学科百十五人、同機械システムデザイン工学部百三十一人、経営情報学部経営情報学系百十七人の計三百六十三人であった。重倉学長は、式辞で要旨を次のように述べた。「本学の教育の目標は、二十一世紀に通用するプロフェッショナルを世に送り出すことにある。プロフェッショナルと言ふのは、本当の実力を持ち、急速に発展する科学技術に対応し、これを自ら切り開いて行く能力を持つ職業人のことであり、その実現に当たっては、まず基礎学力をしっかりと、

筋コンクリート造(五階建て)で、三階(ゲーム店)のエレベーターホール部から出火し、三階および四階店舗内へ拡大し多量の煙やCOガス発生、従業員や客など四十四人が死亡した。三階の非常出入口や窓から脱出した従業員三人は火災現場で我を失ったが助かっている。この建物は事務所ビルとして建設され、その後店舗に改造されたため二方向避難が確保されないまま、火災時に避難路とすべき階段が一つしかなく、しかもその階段部に多くの可燃性ゴミが置かれてあったもの

防火の教訓 浮かび出る

新宿・ビル火災の鑑定を担当して

諏訪大システム工学部/東京理大 総合研究所火災科学部門教授 須川 修身



多数の犠牲者を出した東京新宿歌舞伎町雑居ビル「明星ビル56」火災(平成十三年九月一日発生、四十四人死亡)について警視庁捜査一課から鑑定を依頼されていたが、二月中に鑑定書の準備提出を行った。詳細なガス濃度や温度のシミュレーションを行ったものである。なお、本提出は今年度末になる予定。この新宿雑居ビルは、鉄

りと身につけてもらうことに重点を置いている。新しい技術の開発は、確固たる専門の基礎の上にのみ築かれるものであるから、この点は、実力主義と言われる東京理科大学の伝統を受け継いだものである。更に本学は、工学と経営学を融合して教育する方針を立てており、工学、経営学の両面のみではなく、人間としての幅広い幅を持った人材を教育するつもりである。新入生諸君には、更に広く文学・哲学・社会科学にわたる読書を心がけ、教養を一段と深めて頂きたいと念願している。また、来賓として出席した矢崎茅野市長からは「十数年來の夢であった、理科系の四年制大学がこの諏訪

の地にでき、昨年四百七人、今年三百六十三人と定員の二割を越える方々が入学されたことは、地元市長として感謝の極みであり、これからの四年間が皆さんの人生の中で、大きな財産となるようお祈り申し上げます」との祝辞があった。

第12回 短大最後の卒業式



卒業生総数3578人に 歴史を刻んでバトンタッチ

東京理科大学諏訪短期大学の第十二回目、そして最後の卒業式が、三月二十二日に挙行された。本学は平成二年、茅野市を始め長野県、諏訪広域市町村圏の誘致により、地元産業に従事できる技術者を教育する目的で開学したが、今回、最後の卒業生二百三十人に準学士の学位記を授与した。本学の歴史は、卒業生の総数三千五百七十八人をもって諏訪東京理科大学に引き継がれることになった。

この日、重倉学長から「大人名は変わっても、諸君はあくまで本学の卒業生であり、また百二十五年の歴史を持つ東京理科大学理窓会の会員であることに誇りをもち、胸を張って万事に對

新任教員 4氏紹介

平成15年4月1日付

- ①最終学歴 ②前歴 ③担当科目 ④学位

【システム工学部】
電子システム工学科

教授 青木 正和



(あおき・まさかず)
①米国ミシガン大学電気工学科修士課程修了②日立製作所半導体グループ・デバイス技術本部主管技師③フレッシユマンゼミ、電子回路1、2他④工学博士 ◆電子システム工学科

【システム工学部】
電子システム工学科

教授 江原 暉将



(えはら・てるまさ)
①早稲田大学第一理工学部電気通信学科卒業②放送技術研究所ヒューマンサイエンス業務実施グループに配属、主任研究員③フログラムシミュレーション、理論回路④博士(工学) ◆電子システム工学科 教授 福田 幸夫

【経営情報学部】
経営情報学系

講師 阪本 将英



(さかもと・まさひで)
①京都大学大学院経済学研究科経済動態分析専攻修士課程修了②基礎経済科学研究専任研究員③環境と人間、国際環境情報論④修士(経済学)

Linux入門講座開く

生涯学習センター主催で活況

二月十五日(土)、二十二日(土)の二日にわたり、生涯学習センター主催のLinux入門講座を、システム工学部機械システムデザイン工学科の星野講師が講師に開催した。Linuxとは、現状のMicrosoft Windowsが圧倒的なシェアを占めているが、サーバーの用途や、最近では精密情報機器の組み込み用途にも利用されている良質なフリーのソフトウェアである。こうした背景を踏まえ、企業技術者を中心に募集したところ反響は大きく、定員を上回る応募があった。今回は、本学5号館一階生涯学習センター内にある「茅野市情報プラザ」との共催で、茅野市のパソコンを借用して実施した。参加者は真剣に取り組む場面が見られるなど、充実した講習会であった。



平成15年度 日本学術振興会 特別研究員に6人内定

—— 本学、計11人受け入れ ——

● 平成15年度日本学術振興会特別研究員採用内定者 ●

	氏 名	研究指導教員予定者	平成14年度の身分
P D	松原 弘樹	薬 研・大島 広行	九州大学大学院理学院府D3
	宮地 兵衛	理 工 研・庄司 俊明	千葉大学大学院自然科学研D修了
	本間 泰史	理 工 研・古谷 賢朗	早稲田大学大学院理工研D修了
	平田 大介	理 工 研・立川 篤	早稲田大学大学院理工研D修了
	松浦 俊一	基礎工研・村上 康文	豊橋技術科学大学院工研D3
D C 2	紙透 伸治	理 工 研・菅原二三男	同左D1
	行川 賢	理 工 研・坂口 謙吾	同左D1
	島崎 則子	理 工 研・小祝 修	同左D1
D C 1	中西 伸登	理 研・橋本 巖	同左M2
	世取山 翼	理 研・塚本 恒世	同左M2
	田中 志穂	理 工 研・河村 洋	同左M2

※PD:博士後期課程修了(予定)者/DC1:博士後期課程第1年次/DC2:博士後期課程第2・3年次

平成十五年度日本学術振興会特別研究員採用内定者で、修了者が申請できる。平成十五年度は本学全体で五十五人の応募があった。採用期間は二年あるいは三年間。四月の採用後、国立・公立大学や大学共同利用機関、国立試験研究機関などで研究に従事すること希望する者に、研究奨励金を支給する制度である。自由な発想のもとに主体的に研究課題等を選びながら研究に専念する機会を与え、我が国の学術研究の将来を担う創造性に富んだ研究者を育成する目的で創設された。

「特別研究員」制度は、日本学術振興会が、優れた研究能力を持ち大学その他の機関、国立試験研究機関などで研究に従事すること希望する者に、研究奨励金を支給する制度である。自由な発想のもとに主体的に研究課題等を選びながら研究に専念する機会を与え、我が国の学術研究の将来を担う創造性に富んだ研究者を育成する目的で創設された。

DNAポリメラーゼの究明

理工応用生物科学専攻 博士後期課程 2年 島崎 則子



私は、DNAポリメラーゼの研究をしています。DNAポリメラーゼは、DNAの合成を行う酵素タンパク質です。DNAを安定に保ち続けるためには、正確なDNAの複製と、DNAに損傷が起きた際の速やかな修復反応をDNAポリメラーゼによって行うことが必須です。細胞中にはこうしたDNAポリメラーゼが何種類も存在しており、その一つ一つの働きを詳細に理解することは非常に大切なことだと思っています。

特別研究員に内定して

ナノ領域測定手法の確立を

理研物理学専攻 博士後期課程1年 中西 伸登



「環状暗視野透過電子顕微鏡の画像処理による極微小領域の構造決定」という課題で研究を行っています。その内容は、環状暗視野透過電子顕微鏡法と呼ばれる電子顕微鏡の特殊な観

評価する研究です。その評価にはノイズを含んだ実験像から、極微小領域で厳密に構造や組成を測定できる手法を確立することが必要になります。

そこで、修士課程在学中に新しい画像処理の方法を開発し、極微小領域での構造と組成を厳密に測定することに成功しました。この結果を基に、特別研究員には「ナノスケール」や「QCM」をキーワードとして申請しました。面接では、手法の実用性や扱っている物質の注目度が重要という印象を受けました。今後は、原子周辺部の電子状態も同時に測定できる手法の開発を目指しています。

科学技術交流センター発足 知的財産の創出を支援

東京理科大学のTLOとなる科学技術交流センターの創出を支援するとともに、民間事業者へ当該知的財産を移転する事業及び学外諸機関と連携した研究事業を推進する機関として、大学における研究活動の発展及び知的財産の社会への還元を寄与することである。具体的な活動は①特許等及び育成——などである。

平成14年度 私立大学出身校別合格者数			
順位	大学名	合格者数	合計
1	東京大学	63	466
2	大阪大学	45	
3	東京工業大学	33	
4	京都大学	30	
5	早稲田大学	26	
6	東京理科大学	24	
7	慶應義塾大学	19	
8	名古屋大学	13	
8	東北大学	13	
10	同志社大学	9	
10	神戸大学	9	
10	横浜国立大学	9	
合計者総計		466	

平成十四年度私立大学出身校別合格者数は、うち四百六十六人が合格した。本学出身の合格者は二十四人と昨年を大きく上回り、私立大学で二位、全体で六位となった。

弁理士とは特許、実用新案、商標などの知的財産権の出願から権利化までの種々の段階で、代理人として権利の取得に活躍する職業である。出身校系統別で理工系出身者が九割近くを占めるのが特徴で、最近では女性の合格者の割合も増えている。

平成15年度 春・夏 生涯学習センターの公開講座 受講受付中!

生涯学習センターの公開講座をご存知ですか？ 本学には正規のカリキュラム以外にも様々な学びの機会があります。資格取得・試験対策講座から一般講座まで、幅広い分野の講座を開講しています。本学卒業生・維持会員・本学学生・本学教職員には受講料割引制度もあります。講座の詳細は、ホームページまたはパンフレットでご確認ください。

講 座 名	校 舎	日 程			講 師	受講料
●資格取得・試験対策支援講座						
東京理科大学アクチュアリー試験対策講座						
※ 数学(確率・統計・損保数理)コース	神楽坂	講義：5月10日～9月20日 通信：5月～9月(12回)	毎 週 (土)	9:30～16:30	国澤清典 他	230,000円
※ 生保と年金の数理コース	神楽坂	講義：10月4日～12月6日 通信：10月～12月(6回)	毎 週 (土)	9:30～16:30	戸川 美 郎	100,000円
気象予報士試験対策講座						
※ 学科コース	神楽坂	4月11日～8月8日	毎 週 (金)(土)	金18:00～21:10 土10:00～13:10	児島 紘 他	170,000円
※ 実技コース	神楽坂	4月9日～8月6日	毎 週 (水)	18:00～21:10	長谷川隆司 他	130,000円
公害防止管理者試験対策講座						
大気1種コース	神楽坂	5月31日～7月5日	毎 週 (土)	14:30～17:40	望月正文 他	20,000円
水質1種コース	神楽坂	11月1日～12月6日	毎 週 (土)	14:30～17:40	出口 浩 他	20,000円
危険物取扱者試験対策講座	野 田	5月31日～6月28日	毎 週 (土)	14:30～17:40	小中原猛雄 他	12,000円
	神楽坂	9月20日～10月11日	毎 週 (土)	14:30～17:40	渡邉邦洋 他	
●理科大生のための講座						
TOEIC® 対策基礎講座						
500点目標クラス(神楽坂)	神楽坂	5月15日～7月3日	毎 週 (木)	17:15～20:15	サイマルイン ターナショナル	29,500円
600点目標クラス(神楽坂)	神楽坂	5月15日～7月3日	毎 週 (木)	17:15～20:15		
500点目標クラス(野 田)	野 田	5月13日～7月1日	毎 週 (火)	17:15～20:15		
600点目標クラス(野 田)	野 田	5月13日～7月1日	毎 週 (火)	17:15～20:15		
500点目標クラス(久 喜)	久 喜	5月27日～7月3日	毎 週 (火)(木)	16:20～18:20		
600点目標クラス(久 喜)	久 喜	5月27日～7月3日	毎 週 (火)(木)	16:20～18:20		
教員採用試験対策講座4年生直前コース(講義クラス)	神楽坂	4月13日～5月25日 (5月4日を除く)	毎 週 (日)	9:00～16:10	伊藤 操 他	12,000円
「社会科学の考え方」入門講座 ー経済社会の発展を考えるー	神楽坂	6月4日、25日／7月 2日、30日／8月6日	(水)	18:00～20:00	片 岡 寛	2,500円
●プロフェッショナルのためのリフレッシュ講座						
機械系設計者のための3D-CAD/CAE体験入門セミナー	神楽坂	7月24日～25日	(木)(金)	10:00～17:30	吉本成香 他	25,000円
理数系教員のためのリフレッシュセミナー(理科・物理)	神楽坂	8月1日～2日	(金)(土)	時 間 未 定	加納 誠 他	未 定
●近代科学資料館セミナー						
「下浦文庫」の特徴と近世日本数学史	神楽坂	7月5日	(土)	13:00～14:30	小林 龍彦	2,000円
21世紀の学問・教育・社会を展望する ～小倉金之助の科学的精神と現代の学問～	神楽坂	8月23日、8月30日	(土)	10:00～12:00	猪野 修治	4,000円
●一般講座						
経営戦略としてのゲーム理論	神楽坂	5月10日～7月19日	(土)	10:30～12:00	鈴木 光男	24,000円
科学としての環境を考える Part2	神楽坂	6月7日～7月26日	(土)	14:40～16:10	樽谷 修 他	14,000円
食による予防医学の時代ー「健康は自然との調和と共生」ー	神楽坂	8月30日～9月27日	(土)	13:00～14:30	小島 保彦	10,000円
浮世絵と数学ー江戸っ子は、現代数学で遊んでいたー	神楽坂	5月17日～7月12日	(土)	14:40～16:10	新藤 茂	16,000円
「先端科学のトピックス」を12時間で学ぼう	神楽坂	6月7日～8月2日	(土)	13:00～14:30	河田幸三 他	16,000円
●地域の皆様とともに学ぶ教養講座						
ポップスで英語を学ぼうー知るは喜び、調べるは楽しみ、学は一生ー	神楽坂	5月8日～6月19日	(木)	13:00～14:30	土屋 唯之	10,000円
「ユーモア」の効用	神楽坂	6月7日～7月12日	(土)	13:00～14:30	菊地 武	7,000円
自立した人生をおくるために	神楽坂	7月3日、10日	(木)	14:40～16:00	太田 宏平	2,500円

※印は厚生労働省「教育訓練給付制度指定講座」。お問い合わせ・お申し込みは生涯学習センターまで
東京理科大学生涯学習センター TEL 03(3267)9462 FAX 03(3267)2048
URL http://www.tus.ac.jp/shougai/ E-mail shougai@admin.tus.ac.jp

厳しい環境下 内定率95%

平成14年度の就職 総括

平成十四年度の就職状況は、民間需要の低迷やデフレの進行に加え、米国における同時多発テロ事件の発生を契機とした世界不況の不安が高まるなか、雇用情勢は悪化の様相を一段と強めている。企業は生き残りをかけた経営構造の改革を迫られ、採用活動を一段と早期化・短期化させ「量」の採用から「質」を重視した厳選採用を堅持するなど、就職氷河期といわれる厳しい状況が継続されている。こうした状況下、本学に対する求人数は四千三百三十五社で、対前年度比五％減少した。業種別には情報産業・食料品が一〇％増となったが、精密機器が三五％減、電気機器・輸送用機器が二五％減となるなど製造業の求人減少している。また、都道府県別では、大都市圏からの求人が若干少なくなっている。次に本学の就職内定率は九五％(三月十二日現在)である。教員採用状況については、中等教育課程にお

平成14年度 主な就職先

()内は女子内数
(株)表記は省略

業 種	企業名・省庁名	人数	業 種	企業名・省庁名	人数
建設	積水ハウス	5(1)	輸送用機械器具	ローム	5(0)
	清水建設	5(0)		沖電気工業	4(1)
	竹中工務店	4(1)		村田製作所	4(0)
	鹿島建設	4(0)		トヨタ自動車	16(2)
	大和ハウス工業	3(0)		日産自動車	15(0)
	戸田建設	3(0)		本田技研工業	13(3)
	旭化成ホームズ	2(1)		三菱重工業	11(0)
	奥村組	2(0)		デンソー	9(0)
	松井建設	2(0)		林デレンブ	8(0)
	大林組	2(0)		豊田自動織機	7(0)
設備工事	NECシステム建設	3(0)	商社・小売	三菱自動車工業	6(0)
	東芝エレベータ	3(0)		川崎重工業	5(0)
	関電工	3(0)		石川島播磨重工業	5(0)
	NTTファシリティーズ	3(0)		キヤノン販売	5(0)
	丸電工	2(1)		セブンイレブン・ジャパン	4(1)
食料品	三菱電機ビルテクノサービス	2(0)	卸・小売	コンパクトコンピュータ	3(0)
	キリンビール	8(3)		三井物産	2(0)
	ヤクルト	4(0)		東京三菱銀行	6(1)
	アサヒビール	3(0)		三井住友銀行	5(1)
	明治製菓	2(1)	銀行	りそなホールディングス	5(1)
繊維	理研ビタミン	2(0)		みずほフィナンシャルグループ	5(1)
	エスビー食品	2(0)		UFJ銀行	3(1)
	キューピー	2(0)		あおぞら銀行	2(0)
	東レ	5(2)		大和証券グループ本社	4(1)
	帝人	4(0)	証券・保険	第一生命保険	3(1)
その他の製造業	日清紡績	3(1)		日本生命保険	3(1)
	クラレ	3(1)		J A 共済	2(0)
	岡村製作所	2(0)		J R 東日本	6(1)
	タカラスタンダード	2(0)		K D D I	6(0)
	大王製紙	3(0)	運輸・通信業	NTTコミュニケーションズ	5(0)
パルプ・紙	レニゴー	2(0)		日本通運	4(0)
	大日本印刷	7(3)		N T T コモ	4(0)
	凸版印刷	7(1)		全日空	3(1)
	トップラン・フォームズ	4(2)		N T	3(1)
印刷	コニカ	5(0)	エネルギー	日本航空	2(0)
	富士写真フイルム	4(1)		東京電力	7(0)
	旭化成	4(0)		中国電力	2(0)
	日本ゼオン	3(1)		日立ソフトウェアエンジニアリング	22(5)
	日本高純度化学	3(1)	情報産業	N T T データ	17(5)
化学工業	住友ベークライト	3(0)		アルファシステムズ	17(3)
	呉羽化学工業	2(1)		C S K	12(0)
	高砂香料工業	2(0)		新日鉄ソリューションズ	10(2)
	日立化成工業	2(0)		日立情報システムズ	11(2)
医薬・化粧品	東洋インキ製造	2(0)		N E C ソフト	11(2)
	三菱瓦斯化学	2(0)	放送	データ通信システム	11(2)
	武田薬品工業	12(8)		日本システムディベロップメント	10(2)
	山之内製薬	10(3)		N T T コムウェア	10(1)
	協和発酵工業	6(0)	非営利団体・学術研究機関	日立システムアンドサービス	9(3)
ゴム	杏林製薬	6(3)		日本ユニシス	7(3)
	萬有製薬	5(4)		日本放送協会	3(0)
	大正製薬	5(3)		理化学研究所	3(1)
	中外製薬	5(2)		日本道路公団	2(0)
	大塚製薬	4(2)	その他のサービス	新東京国際空港公団	2(0)
鉄鋼・金属	日本イーライリリー	4(1)		日本総合研究所	3(0)
	ファイザー製薬	4(0)		オリックス	2(1)
	三菱ウェルファーマ	4(0)	国家公務員	国土交通省	9(0)
	佐藤製薬	4(0)		総務省	4(0)
	ブリヂストン	6(0)		経済産業省	3(0)
一般機械器具	横浜ゴム	3(0)		財務省	2(0)
	Y K K	3(0)		防衛施設庁	1(0)
	日本製鋼所	2(0)		法務省	1(0)
	イナックスシステム・ホールディングス	2(0)		防衛庁	1(0)
	荏原実業	3(0)	地方公務員	気象庁	1(0)
精密機械器具	デイスコ	3(0)		埼玉県(県職員)	5(1)
	セイコーインスツルメンツ	5(0)		警視庁	3(0)
	オリンパス光学工業	4(0)		東京都(都職員)	2(1)
	テルモ	2(2)		神奈川県 横浜市職員	2(0)
電気機械器具	富士写真光機	2(0)		埼玉県 さいたま市職員	2(0)
	日立製作所	31(5)		千葉県 警察	2(0)
	キヤノン	31(2)		埼玉県 警察	2(0)
	日本電気(N E C)	24(3)		青森県(県職員)	1(0)
	富士通	18(1)		福島県(県職員)	1(1)
	日本IBM	14(5)		茨城県(県職員)	1(0)
	ソニー	14(0)		群馬県(県職員)	1(0)
	三菱電機	9(0)		千葉県(県職員)	1(0)
	松下電器産業(ナショナル)	8(1)		神奈川県 川崎市職員	1(0)
	東芝	7(0)		長野県(県職員)	1(0)
	T D	6(1)		高知県(県職員)	1(1)
	パイオニア	6(0)		香川県(県職員)	1(0)
	富士ゼロックス	6(0)		長崎県(県職員)	1(0)
	半導体エネルギー研究所	5(2)		福岡県 福岡市職員	1(0)
	三洋電機	5(1)		茨城県 警察	1(0)
	小糸製作所	5(0)		新潟県 警察	1(0)
	リコ	5(1)			

「父母懇談会」を開催します

平成十五年度父母懇談会を、別表のとおり開催します。懇談会では、学部長、学生部長をはじめ各学部教員等が大学の現状報告、学生の修学や生活状況および卒業後の進路などについて説明し、希望者には学部教員による個別面談を行います。また、懇談会終了後、大学からの出席者との懇親会も予定しています。奮ってご参加ください。ご父母には五月初旬から順次ご案内をお送りします。なお、今年開催予定のない地域については、次年度以降順次開催する予定です。

平成15年度「父母懇談会」日程

地 区	会 場	期 日	対象都道府県
東 北	青森市「青森県労働福祉会館」	6月14日(土)	青森、秋田、※北海道(一部の地域)
	仙台市「仙台国際センター」	6月15日(日)	宮城、岩手、福島、山形
甲信越	新潟市「万代シルバーホテル」	6月21日(土)	新潟
	松本市「松本グリーンホテル」	6月28日(土)	長野、山梨
東 海	名古屋市「名古屋クラウンホテル」	7月5日(土)	愛知、三重、岐阜
	静岡市「静岡グランドホテル中島屋」	7月6日(日)	静岡、山梨
北 陸	金沢市「金沢都ホテル」	7月12日(土)	石川、福井、富山
九 州	福岡市「福岡ガーデンパレス」	7月19日(土)	福岡、長崎、大分、佐賀
	熊本市「熊本交通センターホテル」	7月20日(日)	熊本、鹿児島、宮崎
中 国	広島市「広島ガーデンパレス」	7月27日(日)	広島、岡山、山口、鳥取、島根

上記のほか、神楽坂(一部三県)、野田(一部四県)および久喜(全国)の各校舎で「首都圏父母懇談会」の開催を予定しています。
※北海道は函館市とその周辺地域

表1. <平成15年度私大入試志願者数>

①	(1)	早稲田大学	121,815
②	(2)	立命館大学	95,562
③	(3)	法政大学	93,502
④	(4)	日本大学	85,253
⑤	(5)	明治大学	81,971
⑥	(6)	中央大学	66,269
⑦	(7)	関西大学	65,705
⑧	(8)	東洋大学	52,238
⑨	(9)	東京理科大学	49,472
⑩	(10)	近畿大学	47,835
⑪	(11)	立教大学	46,800
⑫	(12)	龍谷大学	45,711
⑬	(13)	青山学院大学	43,693
⑭	(14)	慶應義塾大学	42,981
⑮	(15)	関西学院大学	40,874

※一般入試十センター入試の合計／Ⅱ部・夜間・Ⅱ期入試は除く／カッコ内は前年度順位／河合塾調べ

表2. <平成15年度 東京理科大学学部別志願者数>

学 部	A方式	B方式	合 計
理学部第一部	3,360(3,227)	7,730(8,076)	11,090(11,303)
薬 学 部	1,886(1,874)	2,609(2,895)	4,495(4,769)
工学部第一部	2,665(2,559)	7,164(7,668)	9,829(10,227)
理 工 学 部	5,300(5,460)	12,701(13,098)	18,001(18,558)
基礎工学部	968(974)	2,204(2,105)	3,172(3,079)
経営学部	1,368(1,272)	1,517(1,186)	2,885(2,458)
昼間学部計	15,547(15,366)	33,925(35,028)	49,472(50,394)
理学部第二部	541(-)	1,047(1,016)	1,588(1,016)
工学部第二部	269(-)	548(481)	817(481)
夜間学部計	810(-)	1,595(1,497)	2,405(1,497)
大 学 計	16,357(15,366)	35,520(36,525)	51,877(51,891)

*単位人、カッコ内は昨年度

4年連続5万人超す

志願者

平成15年度入試まとめ

学部は志願者が増加した。少子化が進み大学を取り巻く環境がより一層厳しさを増すなかで、多くの大学

で志願者の減少が続いているが、本学の主力主義の学風、不況下での就職の強さなどが受験生に支持されていることが窺える結果となった。

「教員ガイダンス」「就職試験対策模試・講座」「就職面接対策模試・講座」など、就職活動に意欲的な学生は延べ一万五千人に達した。このセミナーを通じて、希望する進路を実現できる環境づくりを目指している。進路等に関する相談など、希望する進路を実現できる環境づくりを目指している。進路等に関する相談など、希望する進路を実現できる環境づくりを目指している。

Oregon Summer Program

'03 第11回 参加者募集!

夏休みの4週間、米国オレゴン州にあるポートランド州立大学で行う短期留学プログラムです。アメリカの自然や生活を直接体験しながら英語能力を高め、国際理解を深めます。授業科目として2単位が認定されます。このプログラムは10年以上の歴史を有し、毎年60～80人の学生が参加しています。

【参加者】 本学学部生・大学院生
【期 間】 8月中の4週間
【定 員】 2グループ 各35名
【費 用】 約52万円

※本学HP (<http://www.tus.ac.jp/edu/kokusai/os.html>) にプログラムの紹介と質問票があります。詳細は下記事務室にお問合わせください。
※国際情勢の急変等により中止することもあります。

☆引率するWatson講師(理工・教養)からのメッセージ

This year, we will hold the 11th annual Oregon Summer Program. For 2003, we have made yet another change to the schedule, and have added a one week home stay. Students will study speaking & listening, and American culture, and experience many facets of American life. This program is open to students from each campus.
e-mail : watson@rs.noda.tus.ac.jp

(庶務課国際交流室 03・5228・8119)

「いい空間に自分がいる」——
そう語った橋林さんが印象的だった。

「好きなことをして、結果が出る。就職した時は、工場のため、会社のため、ただ忙しいだけ。自分に返ってくるものが何もなく。今は自分にすべてが返ってきます。充実感があります」

時代を見る目と勇気があった。アロマセラピー（芳香療法）をまだ知る人が少ない時、これに手を染め、己の道を切り拓いた起業家だ。町の小さな「医院」ながら、アロママッサージ鍼灸治療院「アロマハビネス」の院長である。

東京理科大学を卒業したのは一九八六年の春。日立製作所の生産技術研究所（横浜）に入った。VTR全盛期。この工場管理のシステム作りをした。三年経って半導体工場の管理にまわった。日立に四年いて辞めた。イトーキレビオに再就職し、病院のカルテの管理システムを作る仕事をした。

この会社での二年目、ある雑誌でアロマセラピーの存在を知った。退職前六カ月は残業月百八十時間という過酷な勤務が続いて疲れていた。自分のバランスをとるために、アロマセラピーがいろいろと体で感じた。だが、まだ世間アロマセラピーは知られていない



★略歴（ならばやし・かつみ）1964年1月生まれ、埼玉県川口市出身、本名は山内。理工学部数学科を86年3月卒。JAA日本アロマコーディネーター協会の主任講師として普及活動に尽力。windows版ソフト「わたしのアロマセラピー」、プレステ版「わたしのスタイルのアロマセラピー」を開発、アロマセラピーに関する著書も。

理大

身心の癒しの最前線
アロマセラピーの療院長

橋林 佳津美さん

かった。アロマセラピーの精油を抽出する植物を求めて、カメラと三脚を担ぎ植物園めぐり、ビヤクダンの木などを撮影して歩いた。向学心があった。鍼灸学校を受験したら合格した。

「カケでした。でも熱中できました。ビジネスチャンスだとも思いました」

会社をやめ、三年の間、鍼灸学校に通い、人間の体を学んだ。父が体が弱く、高校生の時から、体にいいと背中十円玉などを張ってあげたりして、人の体に触るの嫌いではなかった。

もともと生物が好きだったが、高校の先生が理科大は就職もいいし「行け」と勧められ、数学を専攻した。理科大で理論を立てて物事を組み立てることを学んだことが、現在の仕事に大きく役立っている。また社会でサラリーマンとして十年間働いたことで、社会の仕組みが分かり、自分が本当にやりたいことも見えてきたとも語る。

アロマセラピーの根本、精油には足のむくみや肩凝りをほぐすだけでなく、気分を明るくし、気力を充実させる作用がある。体と心の両方を癒す、ストレス社会の健康法として注目される。その最前線に橋林さんはいる。

平成14年度学長表彰

学長賞・学生部長賞
4団体と7人に

平成14年度学長表彰式



努力実って……晴れの学長賞受賞者たち

●学長賞●

受賞団体・個人	主な成績・記録
野田同好会ブリッツ	第29回全国学生岩岳スキー大会基礎スキーの部 男子団体戦 Aチーム1位、Bチーム2位 総合2位 女子団体戦 2位 総合5位
入田 香苗 (I部体育局剣道部4年)	第33回関東女子学生剣道選手権大会ベスト16(全国大会出場) 平成13年度秋期千葉県学生剣道大会女子個人戦 準優勝 第35回関東理工科系学生剣道新人戦・個人戦大会女子個人優勝
村田 貴之 (I部体育局ウエイト トレーニング部4年)	第29回全日本学生パワーリフティング選手権大会 男子82.5Kg級準優勝 7位
小野寺 義人 (I部体育局ウエイト トレーニング部3年)	第37回全日本学生ボディビル選手権大会 準優勝

●学生部長賞●

受賞団体・個人	主な成績・記録
I部体育局空手道部	第45回関東大学空手道大会(男子2部団体組手の部) 優勝(1部昇格)
I部体育局ハンドボール部	関東学生ハンドボール連盟春季リーグ戦(3部) 準優勝(2部昇格)
I部体育局軟式庭球部	春季関東理工科系関東学生ソフトテニスリーグ戦 (1部)優勝(5戦全勝) 秋季関東理工科系関東学生ソフトテニスリーグ戦 (1部)準優勝 春季関東学生ソフトテニスリーグ(3部) 5位 秋季関東学生ソフトテニスリーグ(3部) 3位
友井田 将来 (I部体育局舞踏研究部4年)	第46回全日本学生競技ダンス選手権大会ワルツの部 6位
梅木 実・小林 直輝 (I部体育局少林寺拳法部4年)	2000年千葉県大会 級拳士の部 最優秀賞 2000年全国大会 級拳士の部 最優秀賞 少林寺拳法国際大会2001 優秀賞
多田 理 (I部体育局陸上競技部4年)	手賀沼マラソン大会(ハーフ) 優勝/北海道マラソン26位

●功労賞●

受賞団体・個人	受賞理由・氏名
理大祭実行委員会(神楽坂)	授業・サークル活動等多忙を極めるなか、サイエンス夢工房、学園祭ライブなど多彩な企画を立てた。また、飲酒事故防止講習会を開催し、事故防止に努めた。さらに、神楽坂の歴史写真展を開催し地域社会の発展にも貢献した
理大祭実行委員会(野田)	参加団体の取りまとめや本部企画の練り直し、学生、教職員、地域住民を含めた交流の場を設けるなど、それぞれの催しを無事に成功させた
理大祭実行委員会(久喜)	花火打ち上げ、講演会などを恒例企画とし、地域密着型学園祭として市民との交流をはかり、無事故開催に成功した
仲村 泰洋 (久喜卒業アルバム委員会4年)	経営学部の卒業アルバムは廃刊状態であったが、一昨年、仲村君が中心となりアルバム委員会を発足し、アルバムの発行に貢献した。当初は、神楽坂校舎との合同作成であったが、昨年は経営学部の単独製作となった
I部体育局 本部役員・監査委員	丸山良明(局長)・太田一善(副局長)・佐々木啓(総務)・秋庭一樹(総務)・岡野吉和(財務)・荻野雅裕(野田支部長)・首藤匠(野田支部支部長)・滑川技(野田支部総務)・塚原隆裕(野田支部財務)・真山仁(久喜支部長)・清野健太郎(久喜支部支部長)・若狭宏嗣(久喜支部総務)・岡野怜(久喜支部財務)・小嶋隆之(監査委員)・吉田雄吾(監査委員)
II部体育会 本部役員・総合監査委員	加賀誠(会長)・齋藤伸恵(副会長)・千葉亮一(副会長)・服部生(事務局長)・金子裕輝(総合監査員)・田村実由記(総合監査員)・清元洋平(総合監査員)

●奨励賞●

早川 佑介(I部体育局空手道部3年)	第45回全関東大学空手道選手権大会(2部)優秀選手
大島 康宏(I部体育局柔道部2年)	全日本理工科学生柔道優勝大会優秀選手(2年連続)
松下 円(II部体育会硬式庭球部1年)	第16回関東二部学生硬式庭球大会個人戦シングルス(女子の部)優勝
小松 かおる(I部文化会英語研究部3年)	第49回東京理科大学学長杯争奪英語弁論大会英語スピーチの部優勝

退寮パーティーで16期生たち



思いこもごも…16期生退寮式

二月二十日(木)九時から第十六期生の退寮式が長万部校舎二十三番教室において行われた。

今年から、大学より学生への記念品として、学生が描いた図柄をレリーフにして贈ることになり、櫻井雅男学寮長より退寮パーティー実行委員長である斉藤雅倫君へ手渡された。

式の最後に、女子学生代表の倉山めぐみさんからの謝辞があり「バス事故を乗り越え、町民の皆様方の協力によりコンサートが開催することができ、大変嬉し

かった」との長万部の思いが伝わった。

出の言葉に、出席した教職員、来賓の方々も感激し涙を浮かべていた。

緊張した退寮式も終わり、十六時から待ちに待った退寮パーティー。パーティーは参加者全員でカウントダウンを行い、五輪もあつたツリーの電飾を点灯することから始まった。学寮長の掛け声で乾杯し、会場は一気にヒートアップ。試験が終わった安堵感と、長万部校舎を去る寂しさが交錯する学生の会話で満ち溢れた。パーティー終了間際に参加者全員でジェット風船を飛ばすと、鮮やかな花のような風船が会場全体を包み込むように浮遊し、外の

雪景色と相俟って実に美しい光景であった。

しかし全てが良い思い出となり長万部を去っていったものと思う。



活躍期待！新部室棟完成

野田

野田キャンパスの課外活動の拠点である「部室棟」が、老朽化した旧棟に代わり、昨年秋に新しく完成し、真、各団体総出で引っ越し作業が行われた。年末の忙しい時期にも係わらず大勢の部員が協力し合い、短期間に引っ越しは完了。永年使用していた旧部室が名残惜しまれたが、皆「キバキ」と荷物運びや清掃を行って、この新部室棟の完成により、一層の活躍を各団体に期待したい。

「意見・感想をお待ちしています！」

「東京理科大学報に関する意見や感想、情報をお寄せください。今後の紙面づくりの参考にさせていただきます。」

【宛先】〒102新宿区神楽坂4-1 東京理科大学広報課

【電話/FAX】03-5268-8107/03-5268-5823

【E-mail】koho@admin.tus.ac.jp